

鈴木ひでなお の

12月議会報告

令和8年1月 鈴木ひでなおを育てる会

みなさま、明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願い致します。

1 道の駅のさらなる進化のために

◎関越から道の駅への案内をはじめ、道の駅内の施設の案内、道の駅から町なかへの観光案内をわかりやすく表示することが重要だと考える。そこで、

Q 嵐山小川インターから道の駅まで迷うことなく行けるようにできないか

A (にぎわい創出課長)

インターアクセス道路と254バイパスについては、案内板の修正を進めています。インター出口のT字路には新たな看板の設置を検討します。

Q 道の駅から町なか等への誘導はどのようにするか

A (にぎわい創出課長)

観光協会ホームページやパンフレット及び道の駅内のデジタルサイネージやタッチパネル式モニターで行います。

【一目でわかる案内板を設置してほしいのですが、設置費用がかかるので難しいようです】



3つの質問をしました

道の駅でランチをいただきました。

2 学童クラブの跡地を児童館に

◎ゆくゆく小学校は東西2校に再編される。その際に、学童クラブも統廃合される。ならば、学童跡地を地域の児童館（子どもの居場所）にできないかと考えた。そこで、

Q 子どもたちが徒歩や自転車で行ける場所に居場所があることが大切。現に通っている学童の跡地を活用できないか

A (政策推進課長)

町の公共施設を半減させていくという計画から難しいです。

Q 学童跡地が無理であれば、各地区にある公民館の一室を放課後、子どもたちに開放できないか

A (生涯学習課長)

課題はありますが検討していきます。
【子どもの居場所作り、こだわっていきます】

3 公民館の施設設備の更新は

◎老朽化により和室の畳の色が変わり、壁紙が剥がれているような所が見受けられる。4月から利用料金の改定も予定しているのだから、きちんと整備していくべきだと考える。そこで、

Q 町民の学びや表現の場である公民館の施設設備は計画的に更新していくことが必要だと考えるがどうか

A (生涯学習課長)

公民館だけでなく、施設の管理は計画的な更新が欠かせません。優先順位を見極め、将来を見据え計画的に対処していきます。

Q 残す施設については、機能を維持して魅力ある施設としてほしいが

A (生涯学習課長)

複数年度をかけて整えていきます。

【大切な確認ができたと思います！】



YouTube チャンネル



ホームページ

2026

※12月議会の詳細は、2月1日発行の町の議会だより118号をご覧ください。

発行連絡先

小川町東小川 6-23-12

TEL 070-5374-5891

「みなさんの声を聞く会」を行いました

今までは、全体のなかで挙手をいただいた方のご意見・ご要望を伺ってきましたが、今回は関心のある分科会に入ってください、全ての方に発言していただきました。主な意見を紹介させていただきます。

町（地域）づくり分科会



バスの
廃止はやめて！

- ・バスの存続とスーパーの再誘致は**東小川の生命線**
(ないと、誰も来ない町になる)

- ・空き家が増えている。何とかしないと！

- ・**移住促進**のためには、**学校教育**の充実が大切。

学校は小規模（分校化）しても絶対地域に残すべき。

- ・**町ぐるみの自給自足**を進めたい。有機の里なのだから、堆肥作りを盛んにする。生ごみとエネルギーも含めて（木質バイオマス etc）
- ・元から小川町の人たち（先住者）とみどりが丘の人たちとの交流を。
- ・五丁目のガソリンスタンド裏の公園のサクラは、全て伐るのではなく大丈夫なものは防虫対策等で残せないか。
(安全のために全てを伐採することになりましたが、植樹もされました。)



学校最重視

「人の集まる場所に行きたい」

- ・一人住まいの人が多く、**コミュニケーションが苦手の人が増えていく**のではないかな。
- ・大勢の人たちと話し合う場がほしい。 ・移動販売がどこにいつ来るのかわからない。
- ・バスがなくなると困る。交通手段を確保したい。
- ・町内や東小川を回る**循環バス**がほしい。
- ・防災ボランティア、近所でできるとよい。
- ・なるべく人の集まる場所に行きたい。
- ・**ほっとライフを存続させて**（高齢者の移送について考える会ができ、署名を集めて、町にも関与してもらえるように動いています。）

孤立 孤独
交通手段

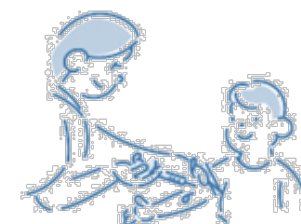
防災・防犯



開始前の
ストレッチ



子育て分科会



- ・インフルエンザの予防接種は、集団の中でかかりやく、家族にも感染する。
2回やらなければならない子どもにこそ助成が必要。
- ・子どもたちが安全に暮らせる町にしたい（**居場所が必要**）
- ・高齢者と子どもたちの交流の場もあるとよい。
- ・**急なケガや病気の際、SOS**が発せられるように。
- ・公園の遊具が老朽化しているものがあり、遊べない。
- ・子ども食堂はよいが、いつどこでやるのかをしっかりと案内してほしい。



遊具の劣化！

老いの不安分科会



やってみての振返り

- ・みなさんが活発に発言をされて、時間が足りないくらいだった。
- ・分科会間の席が近く、声が響いて聞き取りづらかった。
→ 席を離すか、別の部屋に別れて行うようにする。
- ・子育て世代の参加が少ない。
→ 保育を用意し、子ども連れでも参加できるようにする。



☆ご参加いただきありがとうございました。